



2019年6月

関係各位

研究助成・奨励研究論文募集のご案内

拝啓 貴下ご清栄の段お慶び申し上げます。

非営利・協同総合研究所いのちとくらは、非営利組織や協同組合および社会的企業など、非営利・協同セクターの諸問題、とりわけ医療社会福祉分野における役割、社会保障制度、社会政策、経済政策などとの関連について調査研究を行っております。

別添のとおり、2019年度研究助成論文と奨励研究論文の募集を行います。昨年度から設置された奨励研究は、若手研究者や実践家の論文執筆を支援するものです。つきましては貴大学院・団体の関係する皆様にご案内していただければ幸いに存じます。

なお、研究助成の応募締切は6月25日、奨励研究は通年（予算の範囲）です。要項は当方ウェブサイトからダウンロード頂けます。またウェブサイトには過去の助成一覧、報告書（一部）も掲載しておりますのでご覧ください。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

添付文書：2019年度研究助成要項	1部
2019年度奨励研究要項	1部

以上

=====

連絡先：特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし
(総研いのちとくらし)

事務局 担当：竹野ユキコ

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-7-8-2F

電話：03-5840-6567 FAX：03-5840-6568

e-mail：inoci@inhcc.org

<http://www.inhcc.org/>



2019 年度研究助成 応募要項

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

1. 目的

本研究助成の目的は、非営利・協同セクターおよび、社会保障、医療、経営管理労働問題など、研究所の定款に掲げる目的に添った、人々の「いのちとくらし」に関わる社会的経済的的政治的分析調査研究を支援することである。

(参考) 本研究所の目的・趣旨

●スローガン

①いのちとくらし、医療・福祉の中に人権と非営利をめざす共同の輪を。②市場経済万能論に対抗した理論と実践の研究。③「まち」へ「地域」へ共生と協同の理論と実践の普及。

●事業目的

①我が国の医療・福祉等の研究やさまざまな制度・施策の調査・研究。②非営利・協同の理念、意義、管理、経営、労働、会計、法制、税制等の調査研究。③研究目的達成のための幅広い学者、研究者、実践者等の組織。④各分野の研究調査等の結果の蓄積と普及。

●研究・調査テーマ

①21世紀の日本の医療、福祉の施策や制度の現状分析と新世紀への提言。②新自由主義と市場経済論の打破への理論構築。③協同の「まちづくり」と非営利・協同セクターの拡大の実践・理論研究。④非営利・協同の実践・理論探求

2. 対象

- (1) 個人研究： 1名による研究・実践研究
- (2) 共同研究： 2名以上による研究・実践研究

3. 助成金額

- (1) 個人研究については 50 万円以内
- (2) 共同研究については 100 万円以内

4. 応募方法

所定の「助成申請書」「助成金交付申請書」「研究助成応募内容(2枚)」の合計4枚を、下記事務局宛に郵送で提出のこと(それぞれ申請区分欄に丸印をつける)。別紙の追加は認めない。また応募書類は原則として返却しない。

〒113-0034 東京都文京区湯島2-7-8-2F 非営利・協同総合研究所いのちとくらし
(電話：03-5840-6567、FAX：03-5840-6568、電子メール：inoci@inhcc.org)

5. 申し込み受付

2019年6月25日(火) 消印有効

6. 選考および助成金の決定

(6-1) 審査委員会による選定

当研究所理事および委員会委員等の会員の中から選任された審査委員会により審査を行う。審査委員会は研究助成対象と助成金額を選定して理事会に報告し、理事会が審査委員会の提

研究助成応募内容（2019年度）

（申請区分： 個人・共同 ）

研究概要

※研究の概要について、①本研究の目的、②要項1. 本助成研究の目的との関連について、簡潔にまとめて記述して下さい。フォントは10.5ptで記入してください。

Blank area for writing the research summary.

研究スケジュール

※研究のおおよその日程と内容を書いて下さい。フォントは10.5ptで記入してください。

Blank area for writing the research schedule.

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

2019 研究助成中間報告書（助成期間中間で提出）

（申請区分：個人・共同）

研究代表者 氏名	
研究課題名	
研究の進捗状況	

備考

個人研究・共同研究の研究期間が1年間の場合は半年後、2年間の場合は1年後に、研究進捗の中間報告を提出してください。



2019 年度 奨励研究 応募要項

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

1. 目的

本奨励研究の目的は、「非営利・協同」および「いのちとくらし」に関わる実践や調査・研究を支援することである。

(参考) 本研究所の目的・趣旨

●スローガン

①いのちとくらし、医療・福祉の中に人権と非営利をめざす共同の輪を。②市場経済万能論に対抗した理論と実践の研究。③「まち」へ「地域」へ共生と協同の理論と実践の普及。

●事業目的

①我が国の医療・福祉等の研究やさまざまな制度・施策の調査・研究。②非営利・協同の理念、意義、管理、経営、労働、会計、法制、税制等の調査研究。③研究目的達成のための幅広い学者、研究者、実践者等の組織。④各分野の研究調査等の結果の蓄積と普及。

●研究・調査テーマ

①21世紀の日本の医療、福祉の施策や制度の現状分析と新世紀への提言。②新自由主義と市場経済論の打破への理論構築。③協同の「まちづくり」と非営利・協同セクターの拡大の実践・理論研究。④非営利・協同の実践・理論探求

2. 対象

実践家（年齢不問）や研究者（応募時に概ね 40 歳未満）で、「非営利・協同」や「いのちとくらし」に関する調査・研究の成果（1万字以上）を2年以内に『いのちとくらし研究所報』へ投稿できる者。会員かどうかは問わない。

3. 助成金額

1件 10万円以内

4. 応募方法

所定の「奨励研究申請書」「奨励研究交付申請書」の2枚を、下記事務局宛に郵送で提出のこと。別紙の追加は認めない。また応募書類は原則として返却しない。

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-7-8-2F 非営利・協同総合研究所いのちとくらし
(電話：03-5840-6567、FAX：03-5840-6568、電子メール：inoci@inhcc.org)

5. 申し込み期限

通年（予算の範囲で実施）

6. 選考結果の通知と助成金の交付

研究助成審査に準じて選考を行い、理事会で決定する。

申請者宛に受付後2ヶ月程度で通知および助成金の交付を行う。

特定非営利活動法人

非営利・協同総合研究所いのちとくらし

2019年度 奨励研究申請書

理事長殿

20 年 月 日

- ・ふりがな
- ・申請者氏名 印

- ・郵便番号
- ・住所

- ・(連絡先が自宅以外の場合) 自宅郵便番号
- ・(連絡先が自宅以外の場合) 自宅住所

- ・連絡先電話

- ・e-mail

非営利・協同総合研究所いのちとくらしの奨励研究として、下記研究課題について期限までに論文原稿を提出いたします。

1. 題名

2. 希望助成金額 _____ 円

3. 論文原稿提出期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日

4. 振込先

(決定した後でなければ連絡出来ない場合、その旨を記載のこと)

銀行名その他
支店名
種類および口座番号
名義人

特定非営利活動法人 非営利・協同総合研究所いのちとくらし

2019 奨励研究会計報告書（論文原稿提出時に提出）

研究代表者 氏名		
研究課題名		
項目	積算内訳	金額
① 資料・物品費		
② 旅費		
③ 人件費・謝金		
④ その他 (具体的に)		
奨励研究助成金支出合計		円

備考

1. 人数、数量などが表示できるものについては内訳で表示してください。
2. 領収書のあるもの（コピーでも可）は備考に番号添付をしてください（3万円以上のものは必ずつけてください）。
3. 残額（1万円以上）が出た場合は、返金していただきます。